

平成24年産農作物（麦）共済支払実績

～ 支払共済金1,651万円 ～

平成24年産麦共済（一筆方式と災害収入共済方式）の損害評価高がまとまり、支払対象戸数248戸、支払共済金1,651万575円となりました。一筆方式については10月31日、災害収入方式に付いては12月13日までに対象農家に支払われました。

県内の生育状況は、播種前の降雨により播種が7日遅れとなりました。11月20日の調査では、草丈は平年より低く莖数も少なくなりなりました。また、長期積雪のため雪腐病が発生し、枯死する株が見られ、越冬後は消雪が遅れたために生育が遅れ、草丈、莖数ともに平年より少なく経過しました。幼穂形成期、出穂期、成熟期は、平年よりそれぞれ17日、9日、7日遅くなりました。成熟期の穂数、子実重は、平年を下回りました。

おもな被害は土壌湿潤害で、播種時期の9月下旬に降水量が多かったため土壌が湿潤状態となり、発芽不良を起こし苗立ち数が不足しました。分けつ最盛期の降雨により土壌が湿潤状態となり、根部が酸素欠乏を起こし生育が停滞しました。

また、長期積雪期間が119日間（平年比+21日）と消雪が遅くなり土壌湿潤状態が続いたため生育が遅れ生育量が不足しました。そのほか、積雪期間が100日を超え雪腐病害を受けやすい状態となったため雪腐病が多発した圃場がみられました。

平成24年産麦共済支払共済金

組合名	引受方式	共済金支払対象					被害率	
		戸数 (戸)	被害面積 (a)	共済減収量 (kg)	生産金額の減少額 (円)	共済金 (円)	面積 (%)	金額 (%)
津軽広域	一筆	188	32,293.0	86,728	-	9,738,127	30.4	7.3
	災害収入共済	27	6,058.9	-	3,448,123	3,448,123	55.8	12.3
	計	215	38,351.9	86,728	3,448,123	13,186,250	32.8	8.1
ひろさき広域	一筆	3	3,780.9	14,608	-	1,456,752	43.1	12.2
	計	3	3,780.9	14,608	0	1,456,752	43.1	12.2
南部地域	一筆	17	1,684.8	5,296	-	517,460	8.1	1.9
	災害収入共済	13	3,886.0	-	1,350,113	1,350,113	50.7	9.8
	計	30	5,570.8	5,296	1,350,113	1,867,573	19.5	4.5
合計	一筆	208	37,758.7	106,632	-	11,712,339	27.8	6.8
	災害収入共済	40	9,944.9	-	4,798,236	4,798,236	53.7	11.5
	計	248	47,703.6	106,632	4,798,236	16,510,575	30.9	7.7